

科目名	音楽表現と遊び I		
担当講師	鵜飼 侑起子	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	1 学年 前期
評価基準	試験・課題提出 (70%)、授業態度・参加の積極性 (30%)		
目標	1. 子どもの生活と遊びを豊かに展開するために、子どもの発達と音楽表現に関する知識と技術を習得する。 2. 子どものイメージを豊かにし、感性を養う音や音楽の環境構成を習得する。 3. 人の声や楽器等に親しむ体験を通して、子どもの生活と遊びにおける音楽素材や教材等の特性を理解する。		
回	講義内容	方法	
1	本科目のねらい、進め方、評価基準について、「表現」との関連性	講義	
2	音楽の基礎知識①楽譜のしくみ、音名、小節、演奏順序、楽曲形式	講義	
3	音楽の基礎知識②拍、拍子、音符と休符、記号と楽語	講義	
4	音楽の基礎知識③音程、音階、和音、コードネーム	講義	
5	音楽の基礎知識④確認テスト	講義・試験	
6	声楽①歌唱活動の意義、呼吸法、子どもの声の発達と支援の仕方	演習	
7	声楽②保育者のモデル唱、伴奏法	演習	
8	声楽③声や身体表現を用いた自然や日常の場面の創作	演習	
9	声楽④子どもの歌唱への支援方法 (導入教材)	演習	
10	声楽⑤歌唱導入教材の実践、歌唱実技試験	演習・試験	
11	器楽①幼児が親しみやすい楽器とその種類、カスタネット	演習	
12	器楽②タンブリン、鈴、トライアングル	演習	
13	器楽③簡易打楽器を用いたリズム遊び、「おひさま」に向けて①	演習	
14	器楽④簡易打楽器を用いたリズム遊び、「おひさま」に向けて②	演習	
15	器楽⑤実技試験	演習・試験	
テキスト・参考書	「子どものための音楽表現技術—感性と実践力豊かな保育者へ—」 今泉明美編著他 (萌文書林)		